

イノシシの隠れ場所を無くすために里山林を整備した事例

事業名：里山林整備事業（鳥獣被害防止型）

市町名：府中市

取組のきっかけ・経緯

・鳥獣被害に困っていた地域住民が里山林整備をはじめ、徐々に効果がではじめたことをきっかけに、計画的に整備を行う。

今後の展開

・計画的に整備を行っているので、引き続きバッファゾーンの整備を行っていく。

取組の内容

- ・事業主体：府中市
- ・実施場所：府中市上下町小堀地区
- ・業務委託先：甲奴郡森林組合
- ・業務量：2.62ha
- ・業務金額：6,688,000円
- ・業務期間：令和3年1月23日～3月31日

【整備前】



取組後の感想

【良かった点】

・地域住民の取組とバッファゾーンの整備により、イノシシの潜み場所がなくなり、イノシシの出没や農作物被害が減少し、効果が現れたと実感している。

【整備後】



高校生が作成した木製遊具などを地元の児童施設に提供している事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：府中市

取組のきっかけ・経緯

・府中東高等学校の生徒が広島県産材を使用して、市内児童施設等の備品や遊具を要望に応じてデザインから作成、設置までのすべてを行う。

今後の展開

・市内児童施設等から好評で毎年要望があるため、継続して実施していきたい。

取組の内容

- ・事業主体：府中市
- ・実施場所：府中市土生町399-1
- ・業務委託先：県立府中東高等学校
- ・業務金額：700,000円
- ・業務期間：令和2年7月1日
～令和3年3月2日

【作成の様子】



取組後の感想

【良かった点】

・制作した県立府中東高等学校の生徒は、就学・就職意欲を強く抱くことができ、本事業に対する関心を高めることができた。県産間伐材で作成した遊具を手にした幼少児童は木の感触やにおいを体験することができた。

【完成品】

